

第2学年 音楽科学習指導案（略案）

○組 計 39 人
指導者 ○○ ○○

- 1 題材 リズムであそぼう
 教材 音楽遊び「やさいの名前でリレー」
 「やおやのおみせ」 作詞者不明 カナダ・フランス民謡（本時主教材）

2 本時（5 / 5）

(1) 目標

- ア 拍の流れにのって、歌と合わせながらリズムリレーすることができる。【知識及び技能】
 イ 言葉のリズムを手拍子と合わせながら工夫する活動に進んで取り組むことができる。

【学びに向かう力，人間性等】

(2) 本時の展開に当たって

子供たちが音楽へのあこがれをもてるように、「車のおみせ」の範唱を聴かせ、さまざまな工夫ができることに気付かせるようにする。また、こだわって表現することができるように、言葉のリズムに合う手拍子を試行錯誤しながら考えていく活動を取り入れるようにする。

(3) 実際

過程	主な学習活動	時間	教師の具体的な働きかけ
課題把握	1 「やおやのおみせ」を歌う。 2 「車のおみせ」の範唱を聴き、本時の学習について話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">リズムにのって、いろいろなお店の品物でリズムリレーしよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろんな車の名前が出てきた。だから車のお店だよ。 ・ リズムにのっていたね。 	(分) ↑ 10 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時の活動を想起させるために「やおやのおみせ」を歌わせるようにする。 ○ 本時のめあてを導き出すために「車のおみせ」の範唱を聴かせ、さまざまな工夫ができることに気付かせるようにする。 ○ 拍の流れにのった表現をするために「リズムリレーをするときに何か気を付けることはないかな」と問いかけるようにする。
課題追求	3 グループで話し合う。 (1) 何のお店にするか話し合う。 (2) そのお店にはどんな品物があるか話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「花屋さん」だと、バラ、チューリップ、カーネーションなどがあるね。 ・ 「チューリップ」は、どんなリズムにすればいいかな。 (3) 個人で、どの品物をリズムリレーするか決める。	↑ 30 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ○ さまざまな工夫が出るように、多くのお店の名前を発表させて、気付かせるようにする。 ○ 品物の名前を選ぶ際には、2拍の中に収まるように、できるだけ手拍子4回分までの言葉（例・じゃがいも、たまねぎ）に収まる品物の名前を選ばせるようにする。 ○ 手拍子をさせる際には、意欲的に活動に取り組めるように、前時までに学習した手拍子の入れ方の決まりをもとに、言葉のリズムに合う手拍子を考えさせるようにする。 （例）「ん」「い」は鳴らさない 「っ」「ゆ」なども鳴らさない
表現の工夫	4 グループで「○○屋さん」のリズムリレーの練習をする。 (1) 言葉で練習する。 (2) 言葉のリズムに合うように手拍子のリズムをつけて練習する。	↓	
相互発表・鑑賞	5 相互発表・鑑賞する。	↓	
まとめ	6 本時の学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろなお店の品物でリズムリレーができて楽しかった。 ・ リズムに合わせてリレーすることができた。 	↑ 5 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習を振り返ることができるようにするために、できるようになったことや楽しかったことを発表させるようにする。